

四季のたより

む つ み



発行日 令和5年11月15日
 発行所 〒238-0031 横須賀市衣笠栄町4-14 社会福祉法人 阿部睦会 共楽荘
 電話 046-851-1904(代)
 ホームページ <https://kyourakusou.jp/>
 E-mail kyouraku@violin.ocn.ne.jp
 編集「むつみ」編集委員会
 発行人 阿部 厚三
 印刷所 コージープラン



「変わりつつある養護老人ホーム」

養護老人ホーム共楽荘では72名の方が生活しています。新型コロナ蔓延後、施設では面会制限、外出制限が3年以上続き、「家族に会いたい」「買い物に行きたい」など我慢し精神的に不安になられる方もおられました。そこで、「時間を区切った面会」「お店を呼んで買い物」など、工夫してきました。

新型コロナウイルスが5類に移行し外出、面会、行事など少しずつ日常生活が戻ってきており、8月にはご家族宅に外泊された方もいらっしゃいました。

最近ではご入居者の世代の変化を強く感じています。ご入居者の中には携帯やタブレットを使い、ご家族とお話をしている方もいらっしゃいます。

施設でも電子化が進みタブレットやスマートフォン、ベッド上の見守りなどの設備が整っています。

ご入居者の安心、安全はもちろん、職員の仕事の軽減にもつながっていますが、これからも人と人とのつながりを大切にしていきたいと思っています。

現在養護老人ホームでは、地域の方々にご協力頂き「きずなお弁当」の窓口業務も行っていきますのでぜひご相談下さい。

養護老人ホーム共楽荘では72名の方が生活しています。新型コロナ蔓延後、施設では面会制限、外出制限が3年以上続き、「家族に会いたい」「買い物に行きたい」など我慢し精神的に不安になられる方もおられました。そこで、「時間を区切った面会」「お店を呼んで買い物」など、工夫してきました。

新型コロナウイルスが5類に移行し外出、面会、行事など少しずつ日常生活が戻ってきており、8月にはご家族宅に外泊された方もいらっしゃいました。

最近ではご入居者の世代の変化を強く感じています。ご入居者の中には携帯やタブレットを使い、ご家族とお話をしている方もいらっしゃいます。

施設でも電子化が進みタブレットやスマートフォン、ベッド上の見守りなどの設備が整っています。

ご入居者の安心、安全はもちろん、職員の仕事の軽減にもつながっていますが、これからも人と人とのつながりを大切にしていきたいと思っています。

現在養護老人ホームでは、地域の方々にご協力頂き「きずなお弁当」の窓口業務も行っていきますのでぜひご相談下さい。



養護老人ホーム共楽荘
 主任支援員
小岩 恵子